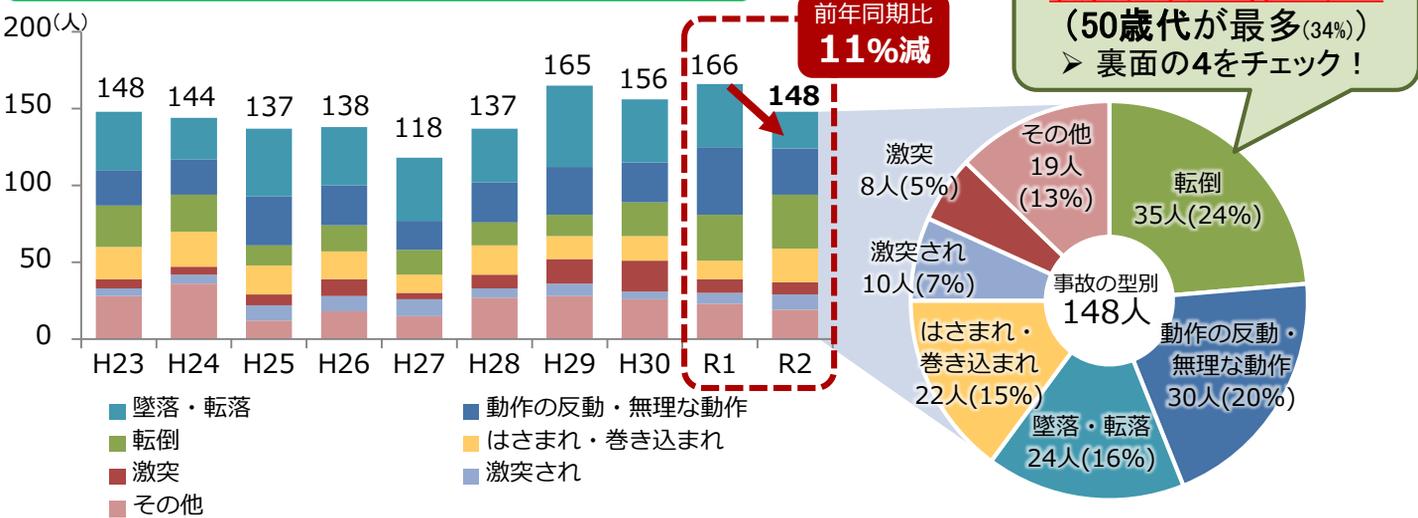
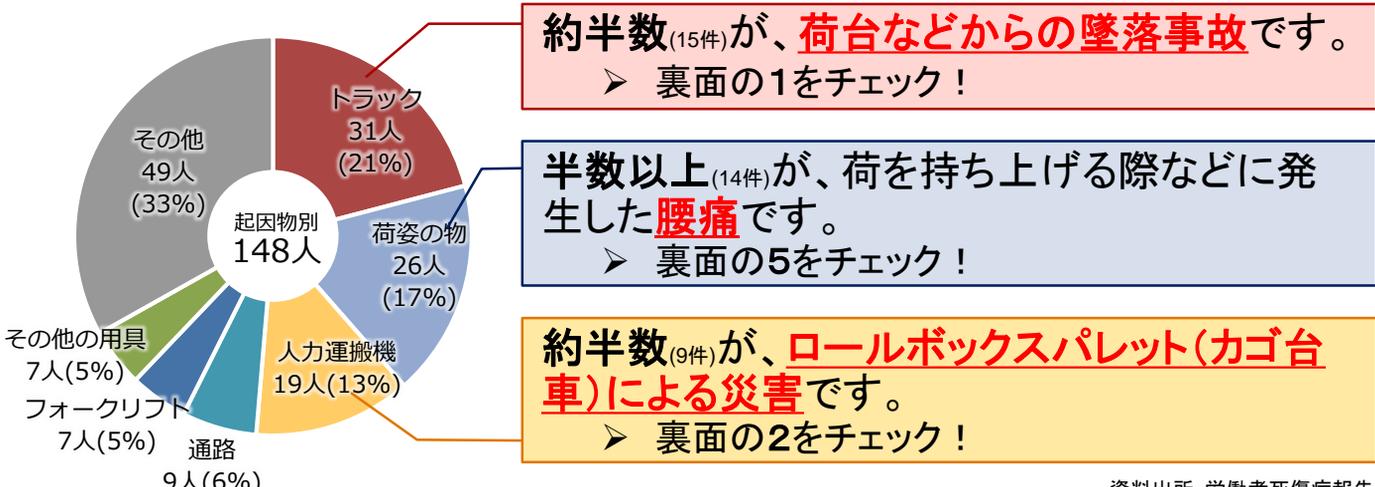


亀戸署管内の陸上貨物運送事業における休業4日以上労働災害は、令和2年は148人と、前年と比較して11%減少しているものの、長期的には高止まりしています。事故の型別に見ると、**転倒、動作の反動・無理な動作（腰痛等）**で全体の4割以上を占めており、特に**転倒は増加が顕著**です。また、起因物別に見ると、**トラックや荷、人力運搬機による荷役作業中の災害**が多く発生しています。

事故の型別死傷災害発生状況（亀戸署）



起因物別の死傷災害発生状況（令和2年・亀戸署）



資料出所：労働者死傷病報告

陸運業における死亡災害事例（平成27年～・亀戸署）

資料出所：死亡災害報告

年月	業種	事故の型	起因物	職種	年代	経験年数	災害の概要
H27年3月	道路貨物運送業	飛来、落下	荷姿の物	貨物自動車運転者	70歳以上	～1年	トラックの荷台に積載していたキャスター付き冷凍ボックスを卸す作業を行っていたところ、荷台に積載していた冷凍ボックスのうち1個が荷台の上を滑動して荷台から外に落下し、当該冷凍ボックスが被災者の腰部を強打した。
H29年5月	道路貨物運送事業	墜落、転落	移動式クレーン	移動式クレーン運転者	70歳以上	10～20年	足場仮設材を引き取るため、トラッククレーンで建設現場に入場した被災者が、トラッククレーンへ荷の積み込みを終えた後、荷の上で作業を行っていたところ、約2.5m下の地上面に墜落した。
H29年10月	道路貨物運送業	飛来、落下	機械装置	運転者	30歳代	1～5年	鉄製のかごに入れた機械の部品を降ろすため、トラックのゲートリフターを降下させたところ、かごの中の荷が倒れ、かごを押さえていた被災者が下敷きとなった。
H29年12月	道路貨物運送業	はさまれ、巻き込まれ	整地・運搬・積み込み等機械	特殊自動車運転者	25歳～30歳	1～5年	被災者は、車両洗車のため工場構内を歩いていたところ、トラクター・ショベルにはねられた。
R2年7月	道路貨物運送業	墜落、転落	その他の動力運搬機	貨物自動車運転者	70歳代	30年以上	被災者は、ターレットトラックを運転中にパレットに乗り上げ、運転席から転落して左側頭部を強打し死亡した。

荷役作業中の労働災害防止のためのチェックシート

1. 荷台からの墜落・転落を防止しましょう

- 転落・墜落を未然に防止する設備的対策を導入していますか
(スタンション、墜落防止ベルト、昇降設備など)
- 荷台から昇降の際は、両手・両足のうち3点により
身体を支持(三点支持の確保)していますか
- 保護帽(墜落時保護用)・安全靴・手袋を着用していますか

2. テールゲートリフター・ロールボックスパレットによる災害を防止しましょう

- 安全な作業手順を定め、周知していますか
- 基本操作や取扱い方法の安全教育は十分ですか
- 保護帽(墜落時保護用)・安全靴・手袋を着用していますか

3. フォークリフトによる接触災害を防止しましょう

- 運行経路等を示した作業計画を定めていますか
- 運転中のフォークリフトや荷に接触する危険性のある箇所において、
立ち入り禁止の区画をするか、フォークリフトの誘導員を配置していますか

4. 荷役作業中の転倒災害を防止しましょう

- 通路の整理整頓や清掃をしていますか
- 十分な照度(明るさ)は確保されていますか
- 対滑性の高い安全靴など、作業に適した安全な靴を着用していますか
- 転倒予防のストレッチや体操を実施していますか

5. 荷役作業中の腰痛を防止しましょう

- 台車や補助器具を有効に活用し、省力化していますか
- 腰痛予防のストレッチや体操を実施していますか